

西条酒蔵通り地区の町並みの保存と活用を考えるワークショップの開催について

1 趣旨

西条酒蔵通り地区の町並みの保存と活用を考えるため、既に町並み保存に成功し多様な活用を図っている先進地の事例等を紹介し、講師とともに西条酒蔵通り地区及び市内の伝統的な町並みの保存と活用を考える機会を提供することにより、本市の町並み保存と活用の機運を活性化しようとするものである。

2 内容

第1部では、既に重要伝統的建造物群保存地区に選定され、町並みを活用している地区から、取組みの内容や課題の報告を行う。

また、第2部では、講師を囲む複数のグループで、酒蔵通り地区及び市内の伝統的な町並みの保存と活用についてワークショップを行った後、それぞれ報告し、内容を共有する。

- (1) 名 称 西条酒蔵通り地区の町並みの保存と活用を考えるワークショップ
- (2) 開催日時 令和6年12月15日(日) 13:00～16:00
- (3) 場 所 東広島芸術文化ホールくらら サロンホール
- (4) 定 員 100名
- (5) 入館料 無料
- (6) 主 催 東広島市、東広島市教育委員会
- (7) 内 容 第1部：事例報告…各地の重伝建の取組みについて
 - ①津山市城西地区の事例
 - ②石川県白山市白峰地区の事例
 - ③広島県竹原市町並み保存地区の事例

第2部：ワークショップ（グループ討議）

コーディネーター 米山淳一（横浜歴史資産調査会常務理事）